

2018 年人権文化セミナー連続講座

「芝浦と場」見学のご案内

NCC 部落差別問題委員会は 2018 年 6 月、8 月、11 月、2019 年 2 月東京及び関東の被差別部落フィールドワークを中心にすえた「2018 年人権文化セミナー連続講座」を 4 回にわたって実施し、一年通して部落問題を考えます。

今回は芝浦と場見学を通して、東京で部落差別問題を考えるきっかけにします。特に、江戸時代や現代社会、私たちの暮らしにとって被差別部落が培ったと畜や皮革生産の経験や技術によって生産された肉、革、コラーゲン（膠、ゼラチン）などの素材が私たちの暮らしや文化に大きな役割を果たしている事を理解し、現代の部落差別や職業差別、新たな人種差別（過度な動物愛護）を考え直す機会にしたいと企画しました。

部落差別をなくすには差別の実態を踏まえた人権教育・啓発を推進することが必要です。そして、部落差別とはどのような差別で、どのようになくしていくのかを共に考えます。



第 2 回・食肉市場・芝浦と場、お肉の情報館見学&と場労働者との交流

日時 2018 年 8 月 24 日（金）10 時～16 時 集合・6F・お肉の情報館 AV ルーム

27 日（月）8 時 15 分～16 時 集合・9F 第一会議室

場所 東京都中央卸売市場食肉市場・芝浦と場及びお肉の情報館（東京都港区港南 2 - 7 - 19）

参加費 2,000 円

＊第 1 日目が事前学習、2 日目がと場見学となります。と場見学の参加は 1 日目の事前学習を受けた方に限ります。1 日目だけの方は参加費は 1,000 円です。

●申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。また、fax 6302-1920 へも上記必要事項記入の上お申込みいただけます。

主催 日本キリスト教協議会（NCC）部落差別問題委員会